



株式会社大幸

化学と技術で未来を創造する 「Unsung Hero」 モノづくり通じて社会貢献



伊勢崎市

住所 伊勢崎市日乃出町579-1
TEL 0270-24-3881
URL <https://da-i-ko.co.jp>
代表者 星野 靖志
設立 1973年
資本金 1,000万円
従業員 35人

WEBサイト



企業紹介

(株)大幸は「モノづくりを通じて、化学と技術で未来を創造する」ことをミッションとしている表面処理（めっき・コーティング・トップコート・シーラー）メーカーです。経営理念である「化学と技術で未来を創造する」という考え方の下、一貫してモノづくりを通じた社会への貢献を推進してきました。それは時代が変わっても変わることなく、価値ある企業であり続けるために、お客様へ満足度の高いサービスを提供し、技術の成長を後押しすることで、新たな価値を創造する企業を目指します。

経緯・背景

世界では、感染症の拡大や自然災害の発生、環境破壊など様々な社会問題が深刻化しています。これらの問題に対し、国際社会は「持続可能な開発目標（SDGs）」を掲げ、企業に対しても取組が期待されています。持続可能な社会の実現と価値ある企業を目指して推進体制を構築し、ステークホルダーの皆様に対し、当社の貢献に対する姿勢や取組を知っていただくことが、大切だと考えています。

持続可能な社会の実現と 価値ある企業を目指して 環境負荷の低減に挑戦

具体的な取組・成果

- 省エネ・CO2削減
全ての照明器具をLED化し、灯油燃焼型ボイラーから液化天然ガス燃焼型ボイラーに変更することで、燃焼時のCO2排出量を削減しました。今後はデッドスペースを活用した再生可能エネルギー設備の設置や、更なる省電力化に取り組み、カーボンニュートラルでサステナブルな社会の実現へ貢献してまいります。
- 工場排水と排気の制御
排水による環境への影響を減らすために、法令等で規制されている化学物質を把握し、使用量の抑制、適切な管理を行い、当社の長年のノウハウを生かし特定排水、工場排水を再利用することで、3年間で水道水を15%以上削減することに成功しました。これは同時に排水も15%以上削減したことになり、自然環境の維持に大きく貢献しています。



大型排水処理装置

また、排気効率の高いスクラバー（排気処理装置）を設置。排気や有害ガスなどを吸着・水洗浄などで処理し、100%の接触を実現したスクラバーを使用することでクリーンな空気の放出に取り組んでいます（従来型は65%程度）。



ライン設備のスクラバーダクト

- 人権尊重と教育・訓練
「大幸行動指針」の下、従業員をはじめ、全てのステークホルダーにおいて一切の差別やハラスメントを禁止し、人権を尊重するために、デューデリジェンスのプロセスを構築しています。そのための教育・訓練の年間計画を立て、個人のスキルアップを図っています。当社での資格認定業務及び権限を設け、一人ひとりの力量と能力を存分に活用できる仕組みをつくっています。最近ではYouTubeを活用した労働安全教育等、厚生労働省の指針に沿った動画での教育・訓練や、化学物質の漏出を想定した緊急事態対応訓練なども個別に実施しています。
- 責任ある鉱物調達
当社で必要不可欠なのが、レアメタルです。レアメタルの調達はグローバル・パートナーシップに他なりません。輸入する国が輸出する国の抱える課題をふまえた貿易関係を築くことが大切だと考えています。当社は、関わる全てのステークホルダーと協力し、全世界にわたり製錬業者及び製錬施設の所在地を特定。戦争や児童労働の原因とされる「紛争鉱物」を使用していないことを確認することで、その責任を果たしています。

当社にとってのSDGsビジョン

これまでに環境対応と社会的価値の創出に向けて取り組んできた活動をさらに発展させ、技術革新と環境負荷の低減に挑戦します。当社の全従業員がSDGsに一丸となって取り組むことで、社会や人々の課題を解決し、SDGsが目指す持続可能な社会の実現に一層貢献していきます。

今後の展望と求めるパートナー像

社員一人ひとりのマインドセットを認識することで、潜在能力と想像力を開花させ、スキルアップと共に、SDGsを実務に活用していきます。SDGsの様々な活動を通じて、社会課題の解決に貢献することで企業価値の向上と持続的な社会の実現に取り組んでいる企業とのパートナーシップを結んでいきたいと考えています。